

衛生管理の次は 環境に配慮した Eco清掃の時代へ

文●株式会社TOSHO 大熊 秋鹿

最近、テレビやネットニュースなどで“SDGs”という言葉聞くようになりました。“SDGs”は「サステナブル・デベロップメント・ゴールズ」の略語で、「持続可能な開発目標」と訳されています。

持続可能ということで、私たち、そして子孫のために、世界が直面している問題を解決していく17の目標があります。「何か難しそう」と感じるかもしれませんが、身近なことだとエコバッグを持ち歩くというのもその一つですよね。

近年では、清掃業界においてもオーナー企業がSDGsを掲げ、ビルメンテナンス、清掃業に対してもエコな視線が必要になってきたと耳にすることが増えてきました。

当社でも、昨年より洗剤の濃縮化によってプラスチック容器使用量と輸送コストを減らし、CO₂削減を目標に



商品のリニューアル化に取り組むとともに、兼ねてより扱っておりました環境適合を表す「SAFER CHOICE」の認定取得を果たした次世代環境洗剤「GPシリーズ」の普及に力を入れ始めました。

今回は、この「GPシリーズ」について紹介をさせていただきます。

プレゼンその1 SAFER CHOICE認定取得

EPAが環境適合を登録認定するEcoなケミカル

■ SAFER CHOICEとは？

新型コロナウイルス感染症流行拡大の影響から、みなさんも「EPA」という言葉を随所で聞いたことがあると思います。アメリカ合衆国の行政機関で、市民の健康保護と自然環境の保護を目的に活動しています。昨年では、洗剤に対しての感染対策による視点からの「EPA登録認定」が際立ちましたが、「環境適合」という視点からも認定を行っています。

この「環境適合」の認定こそが、SAFER CHOICE（セイファーフ・チョイス）であり、このロゴを洗剤のラベルに使用することが許可されています。

■ 環境に対する取り組みの歴史

1989年、アメリカは世界に先駆けていち早く環境のためのプログラムを開始しました。非政府組織の「グリーンシール」が発足したのです。

1990年初期、EPAが環境（DfE）プログラムを立ち上げました。DfEは環境適合設計の略で、取り組みは環境負荷の低い化学薬品の洗剤だけではなく、「製品のライフサイクル全般にわたって、環境への影響を考慮した設計」ということで家電製品などにも適用されています。

実生活のなかで身近に感じるのがハイブリッドのエコカーや液晶テレビです。液晶テレビが普及したことにより、トラック一台で運搬できるテレビの台数が増え、それらは使用するガソリンの量や排気ガスの排出などに直結しています。

2015年、EPAは環境（DfE）プログラムから化学物質の管理に対してより高い専門性を持たせ、内容を強化するためにラベル変更しました。それがSAFER CHOICEです。

EPA環境推進プロジェクトSAFER CHOICE

床・壁面用洗剤 「GP101 HDクリーナー」

凹凸のある床材や油汚れにも最適な洗浄剤

GPシリーズのなかでも、洗浄力に優れた弱アルカリ性洗剤です。鉱物系の汚れ、油汚れなどに強く、ノンスリップシートやセラミックタイルといった凹凸のある床材にも最適です。

希釈倍率を調整することで、多用途に使用できるため、日常・定期清掃での洗浄作業におすすめです。

製品スペック

液性：弱アルカリ性 (pH10.5) 成分：クエン酸ナトリウム 容量：3.78L
希釈倍率：《ひどい汚れ》10倍、《普通の汚れ》20倍、《軽い汚れ》40倍、《多目的》50～80倍 用途：機械部品製造や食品工場の床、厨房の床、凹凸のある床（磁器タイル、コンクリート、防水塗装床、石材、ノンスリップシートなど）



トイレ用洗剤 「GP107パーキオサイドクリーナー」

過酸化水素で洗浄、除菌、消臭をこれ1本で！

過酸化水素と水溶性活性剤を配合したトイレ用洗剤です。黒ずみなどの汚れを落としながら同時に除菌、消臭もできます。また、酸性ですが塗り置きができて、かつ便器の光沢を損なうことはありません。

水回りにも使用できますので、トイレの日常清掃はこれ1本で作業することができます。

製品スペック

液性：弱酸性 (pH2.5) 成分：過酸化水素、ほか 容量：3.78L 希釈倍率：《ひどい汚れ》30倍、《普通の汚れ》40倍、《軽い汚れ》50倍 用途：トイレ、洗面台、浴槽、蛇口、シンク、鏡など（アルミ、ホーロー、水回りのステンレスなど）



プレゼンその2 環境・人にも負荷がかからない次世代型のケミカル

SAFER CHOICEを推奨する建物もある!?

上記で紹介した4製品は、いずれもSAFER CHOICEの認定取得した環境配慮のケミカルです。特徴としては、人体や環境に与える負荷を限りなく軽減し、開発された界面活性剤を使用していることです。それでいて、低価格で高い洗浄力を実現しています。

また、環境に配慮した建物に与えられる認証システム「LEED」認証を取得した建物では、SAFER CHOICEの認定取得したケミカルを使用することを推奨しています。

今後、SDGsの関心度も増すばかりですので、環境に配慮した清掃システムをオーナーサイドから求められる機会がくるはずです。いま使用しているケミカルを見つめ直し、危険性はないか、有害性の高い物質が含まれていないか、チェックしてみたいかがでしょうか。第三者機関が認めた次世代環境洗剤「GPシリーズ」であれば、人にも環境にも優しい設計となっていますので、サステナブルな清掃を実現することができます。ぜひこの機会にお試ください。

環境適合基準をクリアした洗剤「GPシリーズ」

床・多目的用洗剤 「GP106ニュートラルクリーナー」

リンス不要で効率的！ 自動床洗浄機の洗浄にも最適

リンス不要の多目的洗剤です。ワックス床の光沢を損なわず洗浄できるため、自動床洗浄機での広範囲に及ぶ洗浄作業に最適です。また、大理石や御影石、陶器などにも使用できますので、レストルームの洗浄作業はこれ1本でまかなえてしまいます。

製品スペック

液性：弱アルカリ性 (pH8.5) 成分：クエン酸ナトリウム、ほか 容量：3.78L
希釈倍率：《床洗浄》60~100倍、《トイレ清掃》20倍、《清拭》60倍
用途：水洗いできるすべての建材（セラミックタイル、木床、磁器タイル、天然石、コンクリートなど）



GP106

カーペット用洗剤 「GP118結晶化カーペットクリーナー」

結晶化テクノロジーでカーペット洗浄を省力化！

結晶化テクノロジーによるドライ方式のカーペット洗剤です。汚れを結晶化、固めることで、ブラシ付きバキュームで吸引し、表面洗浄が行えます。乾燥時間がわずか20分のため、歩行量の多い場所でも施工ができますし、洗浄面を歩行しても汚れを引っ張ることがありません。

また汚水が出ない仕組みにより環境配慮、そして作業効率アップの側面が評価され、数々の現場で採用され始めています。中間管理にも最適な洗剤となっています。

製品スペック

液性：中性 (pH8.0) 成分：水溶性ポリマー 容量：3.78L
希釈倍率：15~100倍 用途：すべてのカーペット素材



GP118

お知らせ



モニターキャンペーンでSAFER CHOICE認定取得の「GPシリーズ」を無料でもらえる!?

紹介したSAFER CHOICE認定取得「GPシリーズ」4商品についてモニターキャンペーンを実施します！
実際の使用感やご意見を伺い、さらなる商品開発に取り組んでいく所存です。ぜひこの機会に、清掃サービスのEcoブランディング化の1アイテムとして加えていただけたら幸いです。

※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます

応募受付はこちらから！

11月19日まで
受付中!!



◎問い合わせ先

株式会社TOSHO
東京本社 03-5929-9400
関西オフィス 06-6476-7351
Eメール：info@coschem.jp
URL：https://coschem.jp/

